

令和5年度 第3回 八戸市子ども・子育て会議 議事録

【概要】

日 時	令和5年11月14日（火）13時00分																		
場 所	八戸市公民館 2階 会議室 1・2・3																		
出席委員	<p>【出席】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%;">坂本 美洋 委員</td> <td style="width: 33%;">関川 幸子 委員</td> <td style="width: 33%;">根城 隆幸 委員</td> </tr> <tr> <td>三角 浩司 委員</td> <td>正部家 朱美 委員</td> <td>高橋 隆悦 委員</td> </tr> <tr> <td>田頭 初美 委員</td> <td>平間 恵美 委員</td> <td>久保 隆明 委員</td> </tr> <tr> <td>高橋 さつき 委員</td> <td>山本 恵鶴子 委員</td> <td>加藤 宏明 委員</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">計 12 名</p> <p>【欠席】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%;">中里 雅恵 委員</td> <td style="width: 33%;">小川 和子 委員</td> <td style="width: 33%;">川村 暁子 委員</td> </tr> <tr> <td>風穴 雄亮 委員</td> <td>小池 智彦 委員</td> <td>細越 亜起子 委員</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">計 6 名</p>	坂本 美洋 委員	関川 幸子 委員	根城 隆幸 委員	三角 浩司 委員	正部家 朱美 委員	高橋 隆悦 委員	田頭 初美 委員	平間 恵美 委員	久保 隆明 委員	高橋 さつき 委員	山本 恵鶴子 委員	加藤 宏明 委員	中里 雅恵 委員	小川 和子 委員	川村 暁子 委員	風穴 雄亮 委員	小池 智彦 委員	細越 亜起子 委員
坂本 美洋 委員	関川 幸子 委員	根城 隆幸 委員																	
三角 浩司 委員	正部家 朱美 委員	高橋 隆悦 委員																	
田頭 初美 委員	平間 恵美 委員	久保 隆明 委員																	
高橋 さつき 委員	山本 恵鶴子 委員	加藤 宏明 委員																	
中里 雅恵 委員	小川 和子 委員	川村 暁子 委員																	
風穴 雄亮 委員	小池 智彦 委員	細越 亜起子 委員																	
事務局	<p>こども健康部：秋山部長、岩崎こども・子育て政策推進監</p> <p>こども未来課：夏井課長、小田副参事（保育 GL）、和島副参事（企画 GL） 八木澤副参事（認可監査 GL）、佐々木主幹、柳町主幹、 松浦主幹、新山主査</p> <p>子育て支援課：森林課長</p> <p>こども家庭相談室：中里こども健康部次長兼室長、久保副室長（女性支援 GL） 戸田主幹（こども家庭支援 GL）</p> <p>すくすく親子健康課：坂本課長</p> <p>教育指導課：日向端副参事（実践支援 GL）</p> <p>こども支援センター：小林副所長（こども支援 GL）、三浦指導主事</p>																		
報告案件	<ul style="list-style-type: none"> ・八戸市子ども・子育て支援事業計画策定に係るニーズ調査の実施について ・令和6年度に向けた教育・保育施設の利用定員について 																		
結果概要	<p>上記報告案件について説明し、出席委員全員の了承を得た。 (以下、議事詳細)</p>																		

【議 事】

司 会

只今より令和 5 年度 第 3 回 八戸市子ども・子育て会議を開催いたします。

本日は、中里委員、小川委員、川村委員、風穴委員、小池委員、細越委員が所用のため、欠席されておりますが、半数以上の出席であり、八戸市子ども・子育て会議条例第 7 条第 2 項の規定により、会議が成立していることを御報告いたします。

それでは、会議に入ります。当会議条例第 7 条により、会議の議長は、会長が務めることとなっております。坂本会長に、御挨拶をいただき、引き続き議事の進行をお願いします。

会 長

(挨拶)

会 長

それでは議事に入ります。皆様の御協力をいただきまして、円滑に議事を進めて参りたいと存じますので、よろしく願いいたします。

本日は報告案件となります。はじめに、八戸市子ども・子育て支援事業計画策定に係るニーズ調査の実施について事務局より説明願います。

こども未来課

(説 明)

会 長

只今の説明に対し、御質問・御意見等ございませんか。

(意見等なし)

会 長

それでは、案件の 2 つ目令和 6 年度に向けた教育・保育施設の利用定員について事務局より説明願います。

こども未来課

(説 明)

会 長

只今の説明に対し、御質問・御意見等ございませんか。

(意見等なし)

会 長

それでは、本日、予定していた報告案件は以上となります。委員の皆様から、本日の案件以外のことで何かございますでしょうか。

委員 A

資料 2 を見ますと、例えば 3 ページの問 2 で「宛名のお子さんの生年月を記入ください」ということで、平成何年か答えるようになっているので、令和も入れないとならないというか。これから検討するのか、ちょっと分からなかったのですが、その辺のところちょっと引っかかる感じがしました。

あと、今日の話にもあったとおり、認定こども園が多くなってきている一方で、調査票には「認定こども園」の言葉があまり出てこないような形になっています。新年度から認定こども園の割合が約 7 割ということなので、認定こども園に入っている児童が一番多いのかと思います。このような言葉を、もし

直せるのであれば、直した方がよいと思いました。

こども未来課 はい、大丈夫です。国が示した調査票のイメージは、まだ令和の元号になる前に作成されたものです。現在作成している調査票では、令和を選べるようになっていきます。

委員 A もう 1 点、17 ページに放課後の過ごし方についてのアンケートがございます。最近特に話題になるのは、この放課後の子どもの居場所ですね。小 1 の壁という言葉が最近出てきましたけれども、保育所等であれば、朝預かって、夕方、お父さんお母さんが帰ってくるまでの間、大人の方が面倒みてくれています。ところが、小 1 になりますと、小学校も午後 2 時ぐらいで学校が終わって、お父さんお母さんが帰ってくるまでの間、誰が面倒みるのかと非常に心配な部分があります。学童保育などで預かってくれればよろしいのでしょうかけれども、なかなかそうでないことがあったり、子どもたちが 1 人で登下校をしなければならないときに、不審者の問題とか心配なことがあったりするので、そのようなこともアンケートに記入してもらい、子ども・子育て会議の中で検討するというのも、これから必要になってくるのではないかと思います。ご検討いただけたらと思います。

会 長 要望ということで、事務局で検討をお願いします。他にございますか。

委員 B 資料 1 についてですが、前は 55 パーセントの回答率だったということ、45 パーセントは回答が無かったことになります。このような回答が無い分を回収するための工夫を今回するのでしょうか。

こども未来課 このような調査では回収率 50～60 パーセントが平均であると業者から聞いていたので、そこは満たしていると考えていましたが、検討させていただきます。

委員 B 育児をしている家族の方がどれだけ必要とするのかというところに、どれだけマッチできるかというのがすごく大事だと思います。この調査が子どもたちの生活に反映されるということを保護者が理解して、どれだけ自分事に捉えられるかで回収率が変わると思います。また、例えば QR コードをつけるなど、子育てしている方の年代と、これに割ける時間など、いろいろなことを考える必要があると思います。調査票を見ると、文章で書くところが少なく、丸を付けるだけにするなど、たくさん工夫がされているのも分かるのですが、60 パーセントの回答では残りの 40 パーセントが反映されないことになります。ニーズを出してくださった分は検討するのだと思いますけれども、出さなかった人のことも、知らないで済ませるのではなく、どこかで補完できるようなことを考えていただけたらと思います。

会 長

委員の皆様、他にございますか。

委員 C

調査票について、文言は今後整理するということでしたが、私も自分事として回答していったところ、17 ページの間 26,27 について、愛好会に所属している場合はどれを選択するのか分からないと思いましたので、愛好会をどの選択肢にするのか明記すれば回答しやすいと思いました。

15 ページのショートステイ、夜間養護等事業の設問について、以前、東京のショートステイ施設を視察に行ったときは結構利用されており、お母さんでトラックの運転をしている方が子どもを預けているところを見ました。問 23 で今利用している日数を聞き、問 24 で今後利用したいと思うかを聞いているのだと思いますが、質問文を見ると、「私用、親の通院、不定期の就労」ということで、定期的に仕事をしている人はここに書けないと思われてしまうので、書き方を工夫し、ご配慮いただければと思いました。

会 長

委員の皆様、他にございますか。設問の作り方はとても大事なことですの
で、意見がございましたら今のうちにお願ひします。

委員 D

私もアンケートに関わったことがありますので、アンケートを取る立場からすると、いろんな情報を集めておきたい気持ちはすごく分かるのですが、調査票を見た瞬間に設問がいっぱいだと書くのをためらう人たちが沢山いるだろうということが、別の会議で出ておりました。どこをどのようにというのは分からないのですが、少しでもコンパクトになった方がいいと思います。

会 長

委員の皆様、他にございますか。

(質問等なし)

会 長

無いようですので、これをもちまして終了いたします。ご協力ありがとうございました。進行を司会に戻します。

司 会

ありがとうございました。ここで、次回の会議日程について、事務局より連絡がございました。

事務局

(次回の会議日程を説明)

司 会

これをもちまして、令和 5 年度 第 3 回 八戸市子ども・子育て会議を終了いたします。委員の皆様、ありがとうございました。